

# ノボケア<sup>®</sup> ニュース

No.14

NOVOCARENEWS

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の糖尿病関連製品をご使用の皆様へ

## 高温によるインスリン懸濁製剤の変化について

インスリン懸濁製剤は高温にさらされると、混ざらなくなることがあります。インスリンカートリッジの内壁に付着物が見られたり、液中に塊や薄片が見られる場合、液が半透明になっている場合は熱によって変性している可能性があるため、使用しないでください。



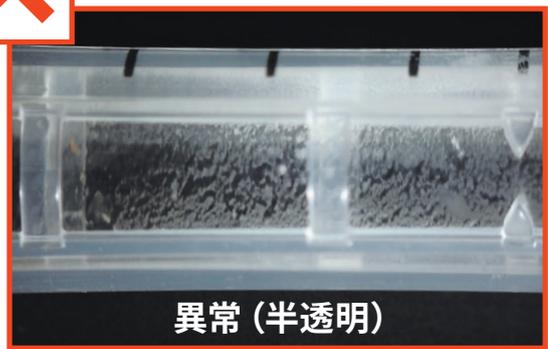
正常な製剤



白く濁る



内壁に付着物が見られ  
半透明になった製剤



異常 (半透明)

## インスリン懸濁製剤の保管についての注意点

使用開始後のインスリン懸濁製剤は冷蔵庫で保管せず、室温(30℃以下)でキャップ等により遮光して保管してください。その際、直射日光や高温にご注意ください。

- 外で持ち歩く際、また室内においても、直射日光があたる場所(窓際など)に放置しないでください。高温にならないよう工夫しましょう。

- 特にクルマの中は思った以上に高温になることがありますので、絶対に放置しないでください。

直射日光



高温



30℃を超えない  
ように注意

弊社製品のご使用でお困りなことがございましたら、こちらをご検索ください。  
適正にご使用いただくための資料(ノボケアニュース)を掲載しております。

ノボケアニュース

検索

